

# 申請書の記載方法(注意事項と記載例)

## (様式1)人権の約束事運動推進活動支援事業補助金交付申請書

- 活動の名称 点訳ボランティア親子体験教室
- 目的 点訳体験を通じて、視覚障害者のコミュニケーションについて理解を育む。
- 内容 小学校高学年の児童及び保護者の「人権の約束事」の点訳体験。
- 実施計画
  - (1)実施予定期間 自 令和7年 9月 3日  
至 令和7年12月 4日  
令和8年2月 28日までに終了する事業。チラシの制作等事業の準備期間及び活動終了後の整理期間等を含めた日程を記載
  - (2) (略)
- 補助金交付申請額 100,000 円  
補助対象経費が10万円以上でも、10万円が上限
- 6~8 (略)
- 9 連絡先 (略)  
申請書の内容等についてお尋ねすることがありますので、担当者を決めてください

## (様式2)実施計画書

- 活動の名称 点訳ボランティア親子体験教室  
様式1と同じ内容を記載
- 補助金の使途 講師謝礼、講師交通費、教材購入費、資料印刷費
- 参加予定人数 約 200人(1日目:100人、2日目:100人)
- 参加対象者 小学校高学年の児童・保護者
- 参加予定団体 ○○小学校PTA、○○協議会、○○委員会
- 補助金事業である旨の冠付け (有)・無
- モモマルくん着ぐるみの利用希望 (有)・無  
会場使用時間と講演時間を、書き分けること
- 計画内容  
日時:○月○日 ○時~○時  
場所:○○市民センター、○○市民センター  
内容:講義と実技(点字の読み方を学ぶ。点字版を使って自分の名前を書く。25個の人権の約束事の中からいくつかを自分で選んで、本のしおりを作成する)  
「どこで、どのような事業を行うのか」についてのみ簡潔に記載  
どのように人権意識の向上に結びつけるのか具体的に記載  
(書ききれない場合は適宜別紙で作成して添付)
- 9 約束事運動の周知方法  
9・10は実施する項目にチェックを入れる
- 10 約束事運動への参加登録呼びかけの方法  
10の参加登録を呼びかける団体は現時点の予定で可
- 11 約束事運動参加登録申込書の取りまとめ予定団体  
参加登録申込書の取りまとめは必須です。予定団体等を記入してください。  
**注意**実績報告時に予定団体数と同程度の参加登録申込書がご提出いただけない場合、補助金を返還していただくことがあります。

## (様式3)収支予算計画書

- 活動の名称 点訳ボランティア親子体験教室
- 1 収支予算  
様式1と同じ内容を記載
  - 2 内訳  
収入と支出のそれぞれの合計金額は一致させる(合計A = 合計B)  
「ア 補助金」欄(2箇所)は、様式1の「補助金交付申請額」と同額を記載  
「支出」欄は、補助対象経費と補助対象外経費に分けて記載  
補助対象経費については、全て見積書の写し等、積算の根拠となる書類を添付
  - 3 補助金交付先口座  
補助金交付決定後に振込先となる口座情報(活動団体名に限る)を記入

マスコミキャラクター「モモマルくん」



©はぎいわたつみ

< 提出先・問い合わせ先 > 北九州市人権推進センター 人権文化推進課 (電話) 562-5010 (FAX) 562-5150  
〒803-0814 北九州市小倉北区大手町11番4号 大手町ビル(ムーブ)8F  
(ホームページ) [https://www.city.kitakyushu.lg.jp/contents/924\\_11456.html](https://www.city.kitakyushu.lg.jp/contents/924_11456.html)  
※ 申請書データはこのホームページからダウンロードしてください。